

令和3年度
事業報告書

令和3年度 事業報告

I 地域福祉事業

1. 市補助事業

(1) 地域安心ネットワーク推進事業

民生委員・児童委員、福祉協力員、地域住民等との連携によるネットワークを構築することで、連携見守りが必要な要支援者等の把握を行い、見守り体制の構築・支援を行いました。

1. 対象地区

市内全地域（226 自治会）

2. 対象者

日常生活において見守りや生活支援等が必要な在宅高齢者や障がい者

3. 事業内容

1) 既存の安心ネットワークの維持管理

民生委員・児童委員や福祉協力員等関係者の協力を得ながら、身体や環境の変化に応じてネットワークを修正し、維持管理に努めました。

2) 新規安心ネットワークの普及と強化

民生委員・児童委員との情報交換や関係者からの情報提供によって実態把握や新規立上を行い、承諾は得られないが見守る必要がある世帯は、民生委員・児童委員や福祉協力員、近隣者等と相談協力し、外部から見守る等柔軟な対応で普及に努めました。

新規立上数		44 世帯
加入者数	高齢者一人	39 人
	高齢者のみ	4 人
	その他	3 人
実態把握件数		211 回
死亡・転出・中止・入所等		68 世帯
通算	延べ数	1,317 世帯
	実働数	431 世帯

3) 民生委員・児童委員との情報交換

地域ささえ合いマップの活用等により、見守りが必要な世帯の掘り起こしや利用者の状況について情報交換、情報共有を行いました。

委員との情報交換回数	79 回
地域連携回数	601 回

4) 福祉介護課地域包括支援係との連携

実態把握や関係者から得た情報を、要援護者情報連絡票を活用して集約、提供し、地域包括支援係と連携して問題解決を図りました。

要援護者情報連絡回数	214 回
------------	-------

5) その他

民生委員・児童委員の研修会と合同で、福祉協力員のスキルアップのための研修会を開催しました。

年月日	内 容	福祉協力員 参加者
R3/10/16 (妙高地区) 11/17 (高原地区) (新井地区) 11/19 (新井地区)	「知っている心強い認知症の方と接する際の コツ」講師：地域包括支援係原田主査	37 人

(3) 民生委員児童委員活動支援事業

市民児協や6法定単位民児協の運営をサポートするとともに、各委員の活動に関する相談に応じ、関係機関と連携しながら委員活動を支援しました。

定例会議支援	開催回数	66 回
	延参加委員数 (出席率)	895 人 (92%)
民生委員児童委員活動	委員年間訪問回数	11,096 回

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総会と全体研修会は中止

(4) ボランティア活動推進事業

1. 災害ボランティア事業

妙高市で大規模な災害が発生した場合、必要に応じて災害ボランティアセンターを設置・運営できるように、災害時対応検討会や災害ボランティア支援登録者研修会を開催しました。

また、上越市社会福祉協議会と合同で災害ボランティア講座を開催し、市民ボランティアの育成を図りました。

①災害時対応検討会

年月日	内 容	参加者等
R3/ 7/28	コロナ禍における災害ボランティアセンターについて 緊急連絡先確認	6 人(青年会議所、 市役所、社協)

②災害ボランティア講座

妙高市総合防災訓練(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	—	
R3/11/20	災害ボランティアセンター支援者養成講座 (妙高市役所コラボホール)	13 名 (妙高市 7 名)
11/20	災害ボランティア支援登録者フォローアップ研修会 (妙高市役所コラボホール)	15 名 (妙高市 2 名)

③災害ボランティアセンター支援者登録

災害ボランティアセンター支援登録者数	58 人 (妙高市 18 人)
--------------------	-----------------

④災害時支援協定の締結

7/27 妙高市役所退職者親睦会と災害時支援協定を締結し、災害ボランティアセンターの運営体制強化を図ることができました。

災害時支援協定の締結状況

年度	協定名	締結団体
H21	社会福祉協議会における災害救助活動に関する相互支援協定	(福)新潟県社会福祉協議会
H26	災害時における相互支援活動に関する協定書	(福)日光市社会福祉協議会
H28	災害時相互協力協定書	(一社)妙高青年会議所
R3	災害時支援協定	妙高市役所退職者親睦会

○会議・研修会への参加

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R3/7/28	オンライン研修	令和3年7月1日からの大雨（静岡県内）に関する災害支援活動報告会	2人	活動報告、意見交換
9/3	オンライン研修	令和3年度 ICT を活用した災害ボランティアセンター運営に関する研修会	2人	講義、意見交換会
10/23	オンライン研修	にいがた防災リーダー・キャリアアップ講座	2人	「最近の災害とこれに向き合う地域と社会を考える」「新型コロナウイルス感染症下の自然災害・住民避難と避難所を考える」「災害に強いコミュニティを目指して」
11/22	オンライン研修	被災地に寄り添う災害ボランティアセンター運営研修会	2人	基調講演、座談会

2. 生活支援ボランティア事業

在宅や施設で生活している高齢者や障がい者世帯に対し、介護保険制度や障害者総合支援法などのサービスでは補えない部分を市民ボランティアが支援することで、在宅生活が継続できるよう支援しました。

実登録利用者（新規登録者）	100人（11人）
実登録支援者（新規登録者）	61人（6人）
延派遣回数	513回
生活支援ボランティア公開講座	30人

*生活支援ボランティア公開講座を11/11 新井会場、11/15 妙高高原会場の2回実施

3. ボランティア相談・支援

ボランティア活動に興味・関心がある市民や、既に活動をしている市民の不安や疑問を取り除き、自分に合った活動が行えるように相談・助言などを行いました。

ボランティア相談・支援回数	832回
---------------	------

(4) 権利擁護事業

1. 法人後見事業

新潟家庭裁判所高田支部から成年後見人としての就任依頼があり、法人後見人事業運営委員会を開催しました。審査の結果、社会福祉協議会で受任することが適任と判断し、後見類型1件を受任しました。

○法人後見事業の受任状況

受任件数	後見類型 1 件
------	----------

○法人後見事業運営委員会の開催

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R3/8/20	いきいきプラザ ボランティア研修室	第1回法人後見事業運営委員会	9人	受任の可否について

※第2回法人後見事業運営委員会を3月に開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、書面にて報告を行いました。

○会議・研修会への参加

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R3/7/1	妙高市役所 コラボホール	第1回妙高市権利擁護支援ネットワーク委員会	1人	状況報告、意見交換
7/14	オンライン研修	成年後見制度法人後見推進研修会	1人	講義、実践報告
8/18	オンライン研修	法人後見実施団体等による意見交換会	1人	講義、意見交換
12/16	妙高市役所 402会議室	第2回妙高市権利擁護支援ネットワーク委員会	1人	状況報告、意見交換
R4/2/2	オンライン研修	法人後見専門員スキルアップ研修会	1人	講義
2/4	オンライン研修	家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会	1人	状況報告、意見交換

2. 日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者等で判断に不安のある方が自立した生活を送れるよう福祉サービスの利用や、それに伴う日常的な金銭管理等の支援を行いました。

実利用者	3人
実支援者	3人
延支援回数	226回

○会議・研修会への参加

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R3/5/12	オンライン研修	令和3年度第1回新潟県日常生活自立支援事業契約締結審査会	2人	契約案件に対するの審査
6/23	オンライン研修	令和3年度日常生活自立支援事業専門員研修Ⅰ	1人	講義
7/1	Web研修	令和3年度第1回日常生活自立支援事業担当部課長連絡会議専門員ミーティング	2人	事業の現状報告、不正防止、変更点グループセッション
11/26	オンライン研修	令和3年度日常生活自立支援事業生活支援員研修Ⅱ	3人	講義
12/14	オンライン研修	令和3年度日常生活自立支援事業専門員研修Ⅱ	1人	講義、グループワーク

3. 軽度日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業の対象とならない軽度の認知症高齢者や障がい者の重要書類等の保管を行い、安心して自立した生活を送れるよう支援しました。

利用者	1人
-----	----

(5) 福祉団体活動助成事業

各福祉団体が目的に即した活動や運営ができるように側面的な支援を行うとともに、市遺族会と連携しながら、戦没者の供養と遺族の心を慰めるため戦没者追悼法要を開催しました。

1. 福祉団体の支援

団体数（支援回数）	6団体（63回） 市遺族会、かいご友の会、身体障がい者福祉協会、 手をつなぐ育成会、母子寡婦福祉会、精神障がい者家族会
-----------	---

○会員の高齢化が進む市遺族会を支援するため、事務局業務を代行しました。

2. 妙高市戦没者追悼法要の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参列者を市遺族会役員と市社協役員のみとし、規模を縮小して開催しました。

実施日	令和3年6月30日
会場	新井別院
参列者数	35人

(6) 福祉総合相談事業

生活上の困りごとや介護の悩みなどに対し、相談窓口を設け対応することで、市民の不安を軽減し、安心して生活を送れるよう努めました。

弁護士相談（月1回最終金曜日、1人30分定員8人）	64件
生活相談（生活福祉資金貸付相談）	87件
介護相談	120件

2. 市委託事業

(1) 介護予防・生活支援サービス事業通所型サービス運営事業

筋力向上を中心とした介護予防プログラムやを提供し、筋力の維持向上と社会的孤立の解消、自立支援の促進と重度化の防止を図りました。

名称	妙高くらぶ	高原くらぶ
開催日	週3回（月、水、金）	週5回（月～金）
開催場所	妙高保健センター	妙高高原保健センター
開催日数	127日	101日
延利用者数	1,420人	708人

※R4/2/14～3/6まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

○事故報告

- ・R3/4/21 11:40頃 利用者がトレーニングマシンを降りて方向転換しようとしたところ、マシンの踏み台につまづき転倒し、右手首と右大腿部を骨折した。

(2) 手話奉仕員・要約筆記奉仕員派遣事業

聴覚、言語、音声機能などの障がい者に対して、関係機関との連絡調整を行いながら、手話奉仕員、要約筆記奉仕員を派遣し、コミュニケーションの円滑化を図りました。

	延派遣回数	延派遣者数	内容
手話奉仕員	110回	131人	通院、学校行事、新型コロナワクチン接種、家族の福祉サービス利用についての会議、市が主催する会議など
要約筆記奉仕員	3回	6人	

(3) 要援護世帯冬期在宅支援事業

要援護世帯の冬期間の雪に対する不安を解消し、在宅で安心して生活が送れるように、行政機関や民生委員・児童委員と連携し、屋根雪除雪支援や雪踏み支援とともに、相談支援を行いました。

また、12月から1月の豪雪により災害救助条例が適用され（妙高高原地域：2月6日～2月15日、全市：2/23～3/4）市と連携し対象者への連絡や訪問、業者への除雪依頼などを行いました。

1. 屋根雪除雪支援

世帯種別	実施世帯／対象世帯	回数	支払額
高齢者世帯	52世帯／57世帯	142回	10,724,669円
障がい者世帯	4世帯／4世帯	8回	552,679円
母子世帯	1世帯／1世帯	1回	47,112円
その他の世帯	1世帯／1世帯	2回	54,152円
合計	58世帯／63世帯	153回	11,378,612円

(R2 53世帯／66世帯 107回 5,873,926円)

2. 雪踏み支援

世帯種別	実施世帯／対象世帯	支払額
高齢者世帯	16世帯／16世帯	785,750円
障がい者世帯	3世帯／3世帯	152,250円
母子世帯	0世帯／0世帯	0円
合計	19世帯／19世帯	938,000円

(R2 19世帯／22世帯 862,750円)

3. 相談対応件数 202件 (R2 158件)

(5) 高齢者世話付き住宅生活援助員派遣事業

シルバーハウジング（市営朝日町住宅）に入居している高齢者が安心して生活できるように、生活援助員を派遣し、生活指導や相談、安否確認などを行いました。

○支援世帯数：16世帯

安否確認	生活相談	家事援助	緊急対応	関係機関連携	その他の対応
3078回	13回	7回	9回	9回	0回

3. 県社協委託事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

低所得者や高齢者、障がい者等の世帯の経済的な相談に応じるため、専属の相談員を配置し、県社会福祉協議会が行っている生活福祉資金の貸付や償還指導などを行うことで、世帯の経済的な自立や、生計の維持に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯へ貸付を行いました。

	相談件数	貸付件数	貸付額
生活福祉資金貸付相談	30 件	0 件	0 円
緊急小口資金等の特例貸付相談	57 件	34 件	8,310,000 円
合計：R3 年度貸付件数と貸付額	87 件	34 件	8,310,000 円

○会議・研修会への参加

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R4/3/24	Web 会議	生活福祉資金貸付事業担当者会議	1 人	生活福祉資金貸付制度について

4. 共同募金事業

(1) 地域の茶の間助成事業

小地域を基盤に、住民自らが企画運営する地域の茶の間やサロン活動の運営費の一部を助成し、地域の拠点づくりを支援するとともに、介護予防など高齢者の健康づくりを推進しました。

申請地区数	48 地区
助成金総額	476,000 円

※新型コロナウイルスの影響により、中止した茶の間も多くありましたが、助成金は感染予防対策の費用等に充てていただきました。

(2) お楽しみランチ事業

ボランティアによる手作り弁当を届けることで、高齢者に食の楽しみを提供するとともに、世帯の見守りや安否確認を行いました。

地区	実施状況			利用状況			
	調理場所	実施日	配達先	利用者数	延食数	ボランティア数	延ボランティア数
新井	新井ふれあい会館	第 2・4 木曜日	新井地域	31 人	508 個	18 人	238 人
妙高高原	妙高高原保健センター	月 2 回 火曜日	妙高高原地域	85 人	1,000 個	69 人	345 人
妙高	関山コミュニティセンター	第 1・3 木曜日	妙高地域	37 人	629 個	21 人	207 人
合 計				153 人	2,137 個	108 人	790 人

* 概ね 70 歳以上の高齢者世帯が対象で、1 食あたり 300 円

* 新型コロナウイルス感染拡大防止を理由とする活動中止回数
(新井地区：4 回、妙高高原地区：3 回、妙高地区：4 回)

(3) ボランティア育成支援事業

ボランティア連絡協議会の運営と加入団体の活動が、円滑に行われるよう支援しました。

1. ボランティア連絡協議会加入団体の支援

グループ名	活動内容	人数	グループ名	活動内容	人数
うぐいすの会	視覚障がい者への音声訳	4人	手づくりの会	小物作成プレゼント	14人
福声会	視覚障がい者への音声訳	3人	青少年の休日を楽しむ会	知的障がい者の余暇活動	30人
ひまわりの会 (新井地区給食)	給食・配達	15人	新井高校社会科クラブ	福祉協力員・施設ボランティア活動	16人
あいあう食堂 実行委員会	子ども食堂	34人	赤十字奉仕団 妙高高原分団	施設奉仕作業 災害援助	20人
点訳グループ けやき	点訳	5人	山鳩会 (高原地区給食)	給食・配達	32人
赤十字奉仕団 新井分団	施設慰問・災害援助	28人	赤十字奉仕団 妙高分団	福祉活動・災害援助	17人
えほんのへや	絵本の読み聞かせ	9人	給食サービス (妙高地区)	給食・配達	21人
妙高市老人クラブ 連合会	友愛訪問	24人	絵本を楽しむ会 ひだまり	絵本の読み聞かせ	16人
切手の会	切手、リングプル等収集活動	9人	花植えボランティアせきやま	花壇美化活動	10人
			合計	18団体	307人

2. ボランティア連絡協議会以外の団体支援

団体数(団体名)	2団体(妙高おもちゃ病院、ホット・ホット)
----------	-----------------------

3. 24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティーキャンペーン

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、街頭募金は中止となり、募金箱を設置して、善意を募りました。

募金箱設置期間	R3/8/16～8/20	R3/8/16～8/22
募金箱設置場所	社会福祉協議会本所、妙高支所、妙高高原支所	道の駅あらいくびき野情報館
募金等合計額	213,340円	

(4) 福祉教育推進事業

新井高校社会科クラブと連携してあったかネットワーク利用世帯への訪問や、ボランティア学習会を実施しました。地域への訪問やボランティアについて一緒に考える機会を作り、福祉教育の充足を図りました。なお、地域交流会は、新型コロナウイルス感染拡大により中止しました。

1. 通年事業

対象世帯	4世帯(田町)
活動生徒数	16人(新井高校社会科クラブ1,2年生)

2. ボランティア学習会

岩手県大槌町の語り部から東日本大震災発災の様子や復興について学ぶ

名 称	ボランティア学習会（語り部オンライン研修）
参加者数	16人（新井高校社会科クラブ、顧問）

(5) 妙高あったかネットワーク事業

民生委員・児童委員や福祉協力員と連携し、新井中学校生徒の皆さんが書いてくれたメッセージカードと共に、利用世帯へ社協カレンダーを配布することで、コロナ禍で沈む気持ちを明るくすると共に、冬期間の見守り強化を図りました。

妙高あったかネットワーク関係者	685人
-----------------	------

(6) 福祉用具貸出、おむつ給付事業

通院や退院、施設からの外泊、旅行、新型コロナウイルスワクチン接種などで、一時的に車椅子の使用が必要な方に対して貸し出しを行いました。

車椅子貸出件数（台数）	81件（93台）
高齢者疑似体験グッズ等（台数）	0件（0台）

(7) 災害罹災世帯見舞事業

火災等で被災された世帯 なし

(8) 未実施事業配分金活用事業

コロナ禍により中止・縮小となった事業への共同募金配分金を活用し、福祉教育に取り組む学校やコロナの影響を受けている介護施設に助成を行いました。

①福祉教育実施校への助成

市内小中学校、総合支援学校で行われる福祉に関する学習や活動に対して補助金を交付し、児童生徒の福祉への理解や感心が深まり、学習や活動が継続できるよう支援しました。

申請学校数	4校（小学校2、中学校2）
助成金総額	64,000円

②福祉・介護施設への助成

新型コロナウイルスの影響を受けている介護施設に助成を行いました。

施設名	品目	助成額
デイサービスセンター朝日	冷蔵庫1台、洗濯機2台	593,000円

(9) 障がい者バスツアー

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

Ⅱ 社協会費、寄附金等

1. 社協会費の状況

実施時期：一般会費・特別会費 7～8月、賛助会費 6～7月

年度	会費別	一般会費	納入率	特別会費	賛助会費	合計
R3		7,770,810円 (8,098世帯)	72.0%	874,000円 (169企業)	97,000円 (93件)	8,741,810円
R2		7,837,267円 (8,141世帯)	71.8%	887,000円 (173企業)	108,000円 (101件)	8,832,267円
R1		7,916,711円 (8,214世帯)	71.5%	921,000円 (181企業)	111,000円 (103件)	8,948,711円

2. 寄附金等

(1) 寄附金 ※敬称略

年月日	寄附者	寄附金額	備考
R3/ 4/2	ひまわり給食水上地区	6,000円	
4/5	匿名	3,865円	
5/27	匿名	5,000円	
6/28	NPOシニアネットワークあらい	11,505円	
7/2	匿名	100,000円	
6/30	妙高市災害義援金等配分委員会	43円	
7/19	妙高おかたづけサービス	10,000円	
7/26	妙高市カラオケ民謡サークル	10,000円	
8/18	新井南部地域のつどい・上馬場	579円	
8/26	MYOKO CHILL, 妙高会	7,000円	
10/11	横尾春子	12,815円	
11/30	北国街道大字関川振興協議会	10,000円	
12/13	金子光郎	300,000円	
12/15	匿名	4,100円	
R4/ 1/28	匿名	2,000円	
3/17	匿名	6,650円	
合計	16件	489,557円	

(2) 寄附物品 ※敬称略

年月日	寄附者	寄附物品
R3/ 4/5	匿名	紙パンツ 1点、尿取りパッド 1点
4/16	(株)ダイナム新井店	食品 52点、保温冷バック 5点
6/8	匿名	紙オムツ 2点、尿取りパッド 2点
7/19	妙高おかたづけサービス	消毒スプレー 2点
8/5	匿名	冷蔵庫(中古品) 1台
9/13	新潟県理容生活衛生同業組合上越ブロック高田支部	タオル 100点
10/1	匿名	紙オムツ 3点

10/11	横尾春子	タオル 34 点、バスタオル 6 点、 シーツ・毛布 18 点
12/16	匿名	尿取りパッド 2 点
12/21	新井カラオケ団体連合会	タオル 40 点
R4/ 3/26	24 時テレビチャリティ委員会	CO2 モニター 2 台
合計	11 件	

Ⅲ 会議・研修会の開催状況

1. 役員会等の開催

(1) 理事会

	年月日	時間	会場	付議事項
第 1 回	R3/5/26	10:00～11:20	いきいきプラザ ボランティア研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・ R2 事業報告 ・ R2 計算書類及び財産目録 ・ 補助金交付決定の受諾及び補助事業の実施 ・ 評議員候補者の推薦 ・ 評議員選任・解任委員の選任 ・ 第 2 次妙高市地域福祉活動計画 ・ 定時評議員会の開催
第 2 回	R3/6/10	14:00～14:35	いきいきプラザ ボランティア研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長、副会長の選定 ・ 居宅介護支援事業運営規定の一部改正
第 3 回	R3/12/23	10:00～10:40	いきいきプラザ ボランティア研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・ R3 事業中間報告並びに中間監査報告
第 4 回	R4/3/22	13:50～15:15	いきいきプラザ ボランティア研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 権利の放棄（利用者負担金債権） ・ R3 資金収支補正予算（第 1 号） ・ 経理規程の一部改正 ・ 育児・介護休業等に関する規程の一部改正 ・ 職員給与規程の一部改正 ・ 訪問介護事業運営規程の一部改正 ・ 居宅介護事業・重度訪問介護事業運営規程の一部改正 ・ 介護予防・日常生活支援総合事業訪問型サービス運営規程の一部改正 ・ 通所介護事業所運営規程の一部改正 ・ 通所介護事業所体験利用事業運営規程の一部改正 ・ 介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービス運営規程の一部改正 ・ R4 事業計画（案） ・ R4 度資金収支予算（案） ・ R3 第 2 回評議員会の開催

(2) 評議員会

	年月日	時間	会場	付議事項
定時	R3/6/10	10:00～11:15	新井ふれあい会館 ふれあいホール	<ul style="list-style-type: none"> ・ R2 事業報告の承認 ・ R2 計算書類及び財産目録の承認 ・ 理事及び監事の選任
第 2 回	R3/3/30	—	書面決議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 権利の放棄（利用者負担金債権） ・ R3 資金収支補正予算（第 1 号） ・ R4 事業計画（案） ・ R4 資金収支予算書（案）

(3) 評議員選任委員会

	年月日	時間	会場	内容
第1回	R3/6/4	10:00~10:15	いきいきプラザ 高齢者学習室	・評議員の選任

(4) 会長・副会長会議

	年月日	時間	会場	内容
第1回	R4/3/12	10:00~11:00	いきいきプラザ ボランティア研修室	・R3 年度第4回理事会案件 ・R4 年度人事方針

(5) 監事会

	年月日	時間	会場	内容
第1回	R3/5/19	13:30~15:15	いきいきプラザ 高齢者学習室	R2 年度決算監査 ・R2 年度事業実施報告書 ・R2 年度計算関係書類及び財産目録 ・総評及び指導事項
第2回	R3/11/19	13:25~14:40	いきいきプラザ 高齢者学習室	R3 年度中間監査 ・R3 年度事業進捗状況報告 ・R3 年度計算書類 ・総評及び指導事項

2. 会議・研修会への参加

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R3/ 5/27	Web会議	市町村社協事業に係る情報共有会議	1人	県内各社協の情報共有
7/21	Web会議	市町村社協事務局長会議	1人	R3 県社協事業計画 R3 市町村社協の重点事業
9/1	オンライン研修	いきがい・たすけあいサミット	2人	ボランティア活動をどう広げるか
10/14	オンライン視聴 (新潟ユニゾンプラザ)	第71回新潟県民福祉大会	10人	式典、記念公演 (民生委員・児童委員4人、社協6人)

IV 介護保険等事業

1. 居宅介護支援事業

介護（予防）を必要としている方が、自宅で自立した生活を送ることができるよう、その方に合ったサービス計画を作成しました。また、利用者並びに家族が安心した生活が送れるよう支援を行いました。

(1) 営業日、営業時間

- ・営業日 毎週月曜日～金曜日（但し、祝祭日・年末年始 12/29～1/3 は休業）
- ・営業日数 245 日
- ・営業時間 8:30～17:30

※常に携帯電話を所持し、24 時間連絡できる体制をとっている。107 件の電話連絡有り

(2) 実績報告

○職員配置

職種	職員配置 R3/4/1～	職員配置 R3/9/1～
管理者 兼主任介護支援専門員	1 名（臨時職員）	1 名（臨時職員）
介護支援専門員	3 名（正規職員 2 名） （パート職員 1 名）	2 名（正規職員）

※正規職員 1 名（R2 年 3/18 から R3 年 8/31 まで産休・育児休業取得）

○実施事業

①指定居宅介護支援事業

要介護度 1 から 5 の認定を受けている方の居宅サービス計画の作成

- ・令和 4 年 4 月から 8 月まで（8 時間勤務職員が 2 名であるため）
特定事業所加算 A（1 ケース 1,000 円の報酬）
- ・令和 4 年 9 月から（8 時間勤務職員が 3 名であるため）
特定事業所加算 III（1 ケース 3,000 円の報酬）

②介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務

要支援 1、2 の認定を受けている方の介護予防サービス支援計画の作成

③事業対象者（ケアマネジメント AB）のサービス計画の作成

○計画作成件数

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	R3 年 合計	R2 年 合計
介護支援	65	68	66	70	68	69	65	67	63	71	62	60	794	797
予防支援	21	20	21	21	21	21	22	21	22	21	21	22	254	243
合計	86	88	87	91	89	90	87	88	85	92	83	82	1,048	1,040
マネジメント AB	3	4	4	6	5	5	3	3	2	2	2	2	41	36

前年度比較：介護－3 予防＋11 マネジメント AB ＋5

(3) 苦情・事故報告

- ・苦情件数 . . . 0 件
- ・ヒヤリハット件数 . . . 0 件
- ・事故報告件数 . . . 0 件

(4) 会議・研修会等への参加

①内部会議・研修

年月日	会場	名称	参加人数	内容
R3/4/7.15 22.30	居宅介護支援事業所	定例会議	3人	プライバシーの保護、個人情報取り扱い研修、法令順守、認知症研修、介護報酬改定研修、BCP研修、事例検討
5/10.13 20	居宅介護支援事業所	定例会議	3人	訪問リハビリテーションに関する意見交換会(Zoom)、アセスメント研修、事例検討
6/4.9. 17.24	居宅介護支援事業所	定例会議	3人	ケアプラン作成基礎研修(課題分析～計画作成、モニタリング)、マニュアルの見直し(透析、認知症、虐待、苦情対応、個人情報保護)、事例検討
7/1.8 29	居宅介護支援事業所	定例会議	3人	災害対応マニュアル作成研修、虐待対応研修、事例検討、在宅医療・介護従事者研修(糖尿病重症化予防)
8/5.10. 19.25	居宅介護支援事業所	定例会議	3人	ケアマネアンケートの見直し、災害時の対応研修、業務持続計画研修、在宅療養支援(心不全)研修、虐待防止研修
9/7.10. 15.30	居宅介護支援事業所	定例会議	3人	重要事項内容の検討、NCS活用研修、対人トラブル心理学研修、事例研修
10/7.15. 21	居宅介護支援事業所	定例会議	3人	情報の公表研修、認知症の理解、管理者会議の報告、実績報告、情報の公表の内容検討
11/1.8	居宅介護支援事業所	定例会議	3人	アンケート集計と振り返り、業務見直し研修、事例検討
12/17. 24.27	居宅介護支援事業所	定例会議	3人	主任研修報告、虐待研修報告、理事会報告、ケアプラン点検報告、事例検討
R4/1/7.17	居宅介護支援事業所	定例会議	3人	災害時職員参集の確認、介護フォローアップ研修、BCP内容見直し、事例検討
2/4.24	居宅介護支援事業所	定例会議	3人	決算報告、次年度事業計画内容と予算の見直し、事例検討
3/10.17 23	居宅介護支援事業所	定例会議	3人	研修のまとめ、次年度の研修計画、予算報告

②外部会議、研修会への参加

年月日	会場	名称	参加人数	内容
R3/7/15	オンライン研修	第1回ケアマネ広場	3人	新型コロナウイルス感染症におけるケアマネの役割
9/3	オンライン研修	新潟県立中央病院リハビリテーション科	2人	がんのリハビリテーション
10/29	オンライン研修	地域医療従事者研修	3人	気持ちを引き出すコミュニケーションスキル、認知症患者に対するコミュニケーションスキル
11/17	オンライン研修	介護支援専門員研修	1人	対人援助スキルアップ研修会
11/24	オンライン研修	高齢者虐待防止研修会	1人	地域における高齢者虐待の現状 高齢者虐待の防止(発見から対応)
12/4	オンライン研修	みょうこうケアフォーラム	2人	パーソン・センタード・ケアの学びを深める
R4/1/18	オンライン研修	介護サービス類型に応じた業務継続計画作成支援事業	3人	BCP作成における重要ポイント、BCP作成の具体的な進め方

1/26	オンライン研修	対人援助スキルアップ研修会	3人	対人援助スキルアップ研修～事例検討を通して～
2/10. 17	オンライン研修	第2回ケアマネ広場	3人	事例研究
3/4	オンライン研修	第2回みょうこうケアフォーラム	3人	事例発表「パーソン・センタード・ケアの学びを深める～パーソン・センタード・ケアを考える～」

(5) 事業所に対するアンケート調査結果

サービスの質の向上を図るため、利用者またはご家族にアンケートを行いました。

- ・対象者：要介護要支援状態でサービスを受けている方 66 人
- ・回収率：79% (配布 66 部、回収 52 部)
- ・評価：接遇に関しては、高い評価をいただくことができました。特に言葉づかいや態度では「満足」が 92% でした。今後も気を付けて業務にあたります。
また、ケアマネの役割と業務内容については、丁寧な説明が必要と思います。

(6) 介護者教室の開催について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止しました。

2. 訪問介護事業

介護を必要とする高齢者や障がいを抱えている方々に訪問介護員を派遣し、身体介護や生活援助など、その方に必要なサービスの提供を行いました。

また、サービスの質の向上を図るため計画的に研修会を開催するとともに、利用者アンケート調査を実施しました。

(1) 営業日、営業時間

営業日 365日（年中無休）
営業時間 8：00～18：00

(2) 実績報告

○職員配置（R4/3/31現在）

職 種	職員配置	職員数
管理者	1名（兼務）	・正規職員 3名 ・臨時職員 1名 ・介護パート 5名 計 9名
主任訪問介護員	1名（管理者兼務）	
サービス提供責任者	2名（兼務）	
訪問介護員	8名（兼務2名）	
事務員	1名（臨時職員）	

○実施事業

①指定訪問介護事業

要介護度1から5の認定を受けている方へのサービス提供

- ・特定事業所加算Ⅱ、介護職員処遇改善加算Ⅰ、介護職員等特定処遇改善加算Ⅰを算定

②介護予防・日常生活総合事業 訪問サービス（基準型訪問サービス、緩和型訪問サービス）

要支援1、2の認定者及び事業対象者へのサービス提供

- ・介護職員処遇改善加算Ⅰ、介護職員等特定処遇改善加算Ⅰを算定

③居宅介護事業…障がいのある方へのサービス提供

- ・特定事業所加算Ⅱを算定

※①～③の事業において新型コロナウイルス感染症対応に係る上乗せ分（4月～9月）

○利用実績

事業区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R3合計	R2合計
①訪問介護	利用者数	25	23	23	22	25	21	21	23	21	22	22	23	271	303
	訪問回数	367	373	375	375	354	309	333	352	346	314	273	326	4,091	5,033
	訪問時間	323	337	339	341	318	300	315	330	331	291	253	310	3,788	4,358
②総合事業	利用者数	14	13	14	15	15	16	18	17	17	16	15	15	185	139
	訪問回数	124	122	127	132	139	147	147	133	139	118	113	137	1,578	1,258
	訪問時間	133	130	132	133	140	148	148	128	135	114	109	132	1,582	1,340
③居宅介護	利用者数	9	10	10	10	10	10	9	10	9	7	9	10	113	104
	訪問回数	64	64	65	63	61	52	53	53	51	44	51	56	677	650
	訪問時間	63	65	65	65	61	56	59	59	57	48	56	62	716	772

合計	利用者数	48	46	47	47	50	47	48	50	47	45	46	48	569	546
	訪問回数	555	559	567	570	554	508	533	538	536	476	437	519	6,352	6,941
	訪問時間	519	532	536	539	519	504	522	517	523	453	418	504	6,086	6,470

(3) 苦情・事故報告

- 苦情件数・・・0件
- 相談件数・・・0件
- ヒヤリハット件数・・・3件（物損2件、車両1件）
- 事故報告件数・・・1件（車両1件）

(4) 会議・研修会への参加

①内部会議・研修会

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R3/4/27	いきいきプラザ	定例会議	7人	職業倫理の理解と組織倫理への取り組み、法令遵守の理解、ケース検討
5/26	いきいきプラザ	定例会議	6人	介護従事者の接遇、研修確認テストの答え合わせ、ケース検討
6/30	いきいきプラザ	定例会議	4人	食中毒の予防とまん延防止、研修確認テストの答え合わせ、ケース検討
7/28	いきいきプラザ	定例会議	5人	感染症の予防とまん延防止、熱中症予防を救急の現場から学ぼう、研修確認テストの答え合わせ、ケース検討
8/25	いきいきプラザ	定例会議	6人	プライバシーの保護・個人情報取り扱いの理解、生活援助に含まれない事例、研修確認テストの答え合わせ、ケース検討
9/28	いきいきプラザ	定例会議	7人	虐待防止に関する理解、食べて元気にフレイル予防、研修確認テストの答え合わせ、ケース検討
10/25	いきいきプラザ	定例会議	5人	認知症ケアの理解、研修確認テストの答え合わせ、ケース検討
11/24	いきいきプラザ	定例会議	7人	身体拘束排除の知識、鎮痛剤について、研修確認テストの答え合わせ
12/21	いきいきプラザ	定例会議	6人	非常災害時の対応、感染症対策の際のプラ手・エプロンの着脱方法の実習、研修確認テストの答え合わせ
R4/1/26	いきいきプラザ	定例会議	6人	事故防止の知識、緊急時対応の理解、研修確認テストの答え合わせ
2/24	いきいきプラザ	定例会議	6人	介護予防の理解、研修確認テストの答え合わせ、ケース検討
3/29	いきいきプラザ	定例会議	7人	障害者サービスについて、研修確認テストの答え合わせ

②外部会議・研修への参加

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R3/7/8,9	ユートピアくびき希望館	サービス提供責任者研修	1人	専門職としての介護職、職業理念業務と役割・接遇、マナーの向上・介護職のメンタルヘルス・介護計画書の作成、展開
11/21	上越地域振興局	指定障害福祉サービス事業所等事業所等集団指導	1人	障害福祉サービス等に関する基準、指定後の届け出等・障害者虐待防止・実地指導における主な指摘内容

11/24	オンライン研修	高齢者虐待防止研修会	1人	地域における高齢者虐待の現状 高齢者虐待の防止（発見から対応）
12/9	オンライン研修	社会福祉施設 感染症 対応研修	1人	社会福祉施設における感染対策・感染症 対策の基礎知識、標準予防策 感染症発生施設への実地指導から気 付いた事・個人防具の着脱方法
12/4	オンライン研修	みょうこうケアフォー ラム	1人	パーソン・センタード・ケアの学びを 深める
R4/1/24 2/2	オンライン研修	介護事業者のためのは じめのBCP作成セミ ナー	2人	BCP作成における重要ポイント BCP作成の具体的進め方
3/3	オンライン研修	第2回みょうこうケア フォーラム	1人	パーソン・センタード・ケアの学びを 深める（事例を通して）
3/8	オンライン研修	管理者向け研修	1人	チームマネジメントやコミュニケー ションスキルに学ぶ・職員のすきるア ップ、モチベーションアップにつな がる運営・職場環境の改善、職員の定着

(5) 事業所に対するアンケート調査結果

サービスの質の向上を図るため、利用者またはご家族にアンケートを行いました。

- ・対象者：令和3年2月にサービスを受けている方46人
- ・回収率：84.8% (配布46部、回収39部)
- ・評価：ヘルパーの利用に「満足」が72%、「普通」が23%という結果でした。
さらに利用者ことを考えたサービス提供を行っていきたいと思います。

(6) 補助金・助成金の活用

①新潟県「令和3年度新潟県高齢者福祉施設等感染防止対策支援事業」

新型コロナウイルス感染症対策に必要な消耗品 補助金 10,000円

(7) 介護教室の開催について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。

3. デイサービスセンター運営事業

通所介護を利用される方々の心身の特性を踏まえ、その人の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、送迎・入浴・食事などの介助及び機能訓練など、必要なサービスを提供しました。

(1) 施設概要

名 称 デイサービスセンター朝日
 住 所 妙高市朝日町 1-9-14 (朝日町住宅棟 1階部分)
 延床面積 732.62 m² (1階・地下1階)
 取得日 平成17年1月25日
 開所日 平成17年2月22日
 定 員 30人/日

(2) 営業日、営業時間

営業日 361日 (1月1日メンテナンス休業、R4.3.1~3.3 コロナ感染者発生の為休業)
 営業時間 8:30~17:30 うち、サービス提供時間 9:30~16:30

(3) 実績報告

○職員配置 (R4/3/31 現在)

職 種	職員配置	職員数
所長(管理者)	1名(兼務)	・正規職員 7名 ・臨時職員 2名 ・介護パート 9名 ・看護パート 4名 ・事務パート 1名 ・運転パート 3名 計 26名
生活相談員	主任生活相談員(1名兼務) 生活相談員(4名兼務)	
看護職員	主任看護職員(1名兼務) 看護職員(5名兼務)	
介護職員	主任介護職員(1名兼務) 介護職員17名(7名兼務)	
機能訓練指導員	6名(看護職員と兼務)	
事務員	2名(1名兼務)	
運転員	3名	

- ・退職・・・看護パート2名 (R4.3:2名)、介護パート2名 (R4.1:1名、R4.2:1名)
 運転パート2名 (R3.4:1名、R3.7:1名)
 - ・採用・・・看護パート1名 (R4.3~)、介護パート1名 (R3.11.15~)
 運転パート2名 (R3.4~、R3.8~)
- シルバー人材センターから介護人材派遣1名、運転員人材派遣1名 (R3.6.16~)

○実施事業

①指定通所介護事業

要介護度1から5の認定を受けている方へのサービス提供

- ・中重度者ケア体制加算 (9月、1月、2月、3月)、サービス提供体制強化加算(Ⅱ)、介護職員処遇改善加算Ⅰ、介護職員等特定処遇改善加算Ⅰを算定

②介護予防・日常生活支援総合事業（基準型通所サービス、緩和型通所サービス）

要支援1、2の認定者及び事業対象者へのサービス提供

- ・サービス提供体制強化加算(Ⅱ)、介護職員処遇改善加算Ⅰ、介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ

※①②の事業において新型コロナウイルス感染症対応に係る上乗せ分（4月～9月）

○利用実績

月	令和3年度			令和2年度		
	営業日数	延利用者数	利用率	営業日数	延利用者数	利用率
4月	30日	713人	79.2%	30日	704人	78.2%
5月	31日	745人	80.1%	31日	722人	77.6%
6月	30日	708人	78.7%	30日	688人	76.3%
7月	31日	749人	80.5%	31日	702人	75.5%
8月	31日	773人	83.1%	31日	659人	70.9%
9月	30日	751人	83.4%	30日	665人	73.9%
10月	31日	788人	84.7%	31日	706人	75.9%
11月	30日	773人	85.9%	30日	687人	76.3%
12月	31日	749人	80.5%	31日	727人	78.2%
1月	30日	711人	79.0%	26日	589人	75.5%
2月	28日	665人	79.2%	28日	648人	77.1%
3月	28日	671人	79.9%	31日	722人	77.6%
合計	361日	8,796人	年平均 81.2%	360日	8,218人	年平均 75.9%

※R4.3.1～3.3コロナ感染者発生の為休業

(4) 付加サービス

- ・理美容サービス 102件 (R2 : 72件)

(5) 苦情・事故報告

○苦情件数・・・0件

○相談件数・・・1件（職員の対応について）

○ヒヤリハット件数・・・16件(送迎2件、異食1件、移動移乗5件、荷物6件、時間管理1件、備品管理1件)

○事故報告件数・・・15件(転倒4件、車両11件)

○市へ事故報告

- ・R3/7/3 14:00頃 利用者を車椅子へ移乗介助中、フットレストが利用者の右脛に当たり脛がえぐれ、傷・表皮剥離した。
- ・R3/10/31 8:45頃 介護職員が利用者を送迎車両に乗せ、運転席に戻ろうとした際に道路で転倒し、下顎骨を骨折した。

(6) 会議、研修会、委員会

①内部会議・・・新型コロナウイルス感染予防対策の為、開催回数を調整

- ・主任会議 12回
- ・職員会議 9回
- ・ケース検討会 30回

②内部研修

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R3/4/23	デイサービスセンター朝日	第1回職員全体会議	21人	R2年度利用状況、R3年度通所介護事業説明、R2年度ヒヤリハット・事故報告、虐待・身体拘束マニュアル研修等
4/29	デイサービスセンター朝日	機能訓練講習会	3人	安全な歩行、個別介助指導
5/23	デイサービスセンター朝日	機能訓練講習会	3人	手足の運動、個別介助指導
6/23	デイサービスセンター朝日 朝日町住宅	第1回合同防災訓練	47人	デイ、入居者、市役所合同で避難、火災、消火訓練の実施
6/27	デイサービスセンター朝日	機能訓練講習会	3人	ストレッチ体操について
7/23	デイサービスセンター朝日	機能訓練講習会	3人	怪我の無い1年にするために
8/9	デイサービスセンター朝日	機能訓練講習会	3人	ストレッチ、個別介助指導
8/31	デイサービスセンター朝日	第2回職員全体会議	23人	特殊寝台浴槽の入替えに伴う操作研修、新型コロナウイルス感染症対応、車椅子への安全な移乗介助、交通安全・車両感覚について
9/23	デイサービスセンター朝日	機能訓練講習会	4人	ストレッチ、自宅でできる体操
10/24	デイサービスセンター朝日	機能訓練講習会	3人	ストレッチ、個別介助指導
11/8	デイサービスセンター朝日 朝日町住宅	第2回合同防災訓練	37人	デイ、入居者、市役所合同で避難・通報、消火訓練の実施
11/23	デイサービスセンター朝日	機能訓練講習会	3人	ストレッチ体操について
11/24	デイサービスセンター朝日	第3回職員全体会議	26人	食中毒・感染症研修、排泄介助、冬期間の送迎、ヒヤリハット・事故報告
11/29	デイサービスセンター朝日	機能訓練講習会	3人	座位姿勢時に腰を起こす方法・体操、利用者の介助方法アドバイス
12/9	デイサービスセンター朝日	栄養講習会	29人	健康に過ごすために、免疫力を上げるために摂る食事のポイント

③外部会議、研修会への参加

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R3/11/24	オンライン研修	高齢者虐待防止研修会	1人	地域における高齢者虐待の現状 高齢者虐待の防止（発見から対応）
R4/1/18	オンライン研修	介護事業者のためのはじめてのBCP作成セミナー	1人	BCP作成における重要ポイント BCP作成の具体的進め方

④委員会の開催

- ・マニュアル・リスクマネジメント委員会 3回
- ・安全衛生委員会 3回
- ・機能訓練委員会 3回
- ・レクリエーション委員会 13回
- ・給食委員会（給食会議）12回
- ・防災委員会（消防訓練）2回

(7) 行事等の実施

新型コロナウイルス感染症予防対策等工夫しながら、季節感や利用者の楽しみにつながる行事等を実施しました。

日付	行事名	場 所	内 容	参加者
R3/4/11	葉桜ドライブ	関山ふれあいパーク	車窓ドライブ	15人
4/22	端午の節句写真立てづくり	デイサービスセンター 朝日	写真立てづくり	24人
5/5	端午の節句撮影会	デイサービスセンター 朝日	よろい、かぶとを身につけ、写真撮影	28人
6/9	新緑ドライブ	高田公園	車窓ドライブ	13人
6/16				11人
7/24	朝日オリンピック	デイサービスセンター 朝日	聖火リレー、点灯、室内競技の実施	20人
7/30				27人
8/8				18人
8/3	朝日屋台まつり	デイサービスセンター 朝日	ヨーヨー釣りや金魚すくい、お神輿披露しお祭り気分を味わう	27人
9/27	買物ツアー	日本海鮮魚センター サンライズ店	自分の目で見て・選んでお買い物を楽しむ。	11人
10/4				7人
10/12	ハロウィンの写真立て作り	デイサービスセンター 朝日	ハロウィンのオリジナル写真立て作り	17人
10/24	ハロウィン撮影会	デイサービスセンター 朝日	ハロウィンの仮装をして写真撮影	17人
11/1	紅葉車窓ドライブ	新井リゾート周辺	車窓ドライブ	14人
11/4				13人
12/24	クリスマスイベント	デイサービスセンター 朝日	クリスマス演奏会	25人
12/25			サンタクロースからプレゼント	23人
R4/1/2	お正月ゲーム大会	デイサービスセンター 朝日	カルタ、宝引き、福笑いなどのお正月ゲームを楽しむ	21人
2/22	開所記念日	デイサービスセンター 朝日	日本舞踊・獅子舞・福引等	24人
2/24	ひな祭り写真立て作り	デイサービスセンター 朝日	ひなまつりのオリジナル写真立て作り	27人

上記の他、職員によるお楽しみ会、変わり風呂、行事食などを実施しました。

(8) 広報活動

広報誌の発行やいきいきプラザ内のポスター掲示、ホームページ・ブログ等を通じ、施設での活動を知っていただくため広報を行いました。

(9) 事業所に対するアンケート調査結果

サービスの質の向上を図るため、利用者及びご家族にアンケートを行いました。

- ・対象者：通所介護サービスを受けている方 83人
- ・回収率：84.3% (配布 83部、有効回答 70部)
- ・評価：デイサービスの利用全体を通して、85.7%の利用者、91.4%のご家族から「概ね満足している」、「満足している」という結果を得ました。

(10) 補助金・助成金の活用

①新潟県「令和3年度新潟県高齢者福祉施設等感染防止対策支援事業」

新型コロナウイルス感染症対策に必要な消耗品 補助金 10,000円

- ②(福)新潟県共同募金会「社会福祉施設整備助成」
リフト車の更新 助成金 2,000,000円（事業費 4,038,715円）
- ③公益財団法人JKA「公益事業振興補助事業」
特殊寝台浴槽設備の更新 補助金 5,271,750円（事業費 7,029,000円）
- ④妙高市社会福祉協議会「福祉施設・介護施設支援事業」
冷凍冷蔵庫、洗濯機の更新 593,000円（事業費 593,560円）

(11) ボランティアの受入れ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため受入れを中止しました。

(12) 介護教室の開催について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

V 指定管理者制度による施設の管理運営

妙高市いきいきプラザの指定管理を受託し、施設利用者が快適で安全に利用できるよう、施設の適正な管理運営に努めました。

○いきいきプラザ利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用件数	129	111	167	138	127	103	137
利用人数	990	777	1,371	1,170	1,028	988	1,402
	11月	12月	1月	2月	3月	R3 合計	R2 合計
利用件数	154	137	62	48	125	1,438	1,424
利用人数	1,518	1,287	400	300	1,065	12,296	11,592

※R4/1/25～2/13 まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため貸館を中止

○自衛消防総合訓練を実施 R3/7/8、11/10

○いきいきプラザ店長会議 月1回

○いきいきプラザまつり 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

VI その他

1. 社協機関誌「社協だより」を年4回発行し、社協活動の啓発に努めました。
2. 妙高市共同募金委員会事務局として、共同募金運動（赤い羽根募金、歳末たすけあい募金）を推進しました。

令和4年6月10日 承認

社会福祉法人
妙高市社会福祉協議会
会長 三浦 了好